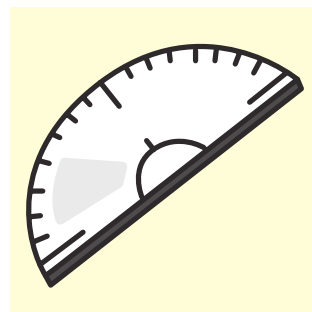
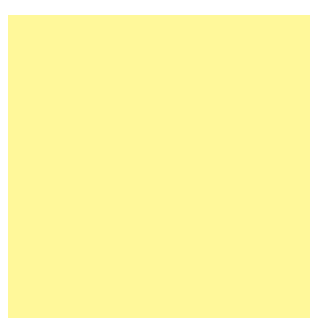
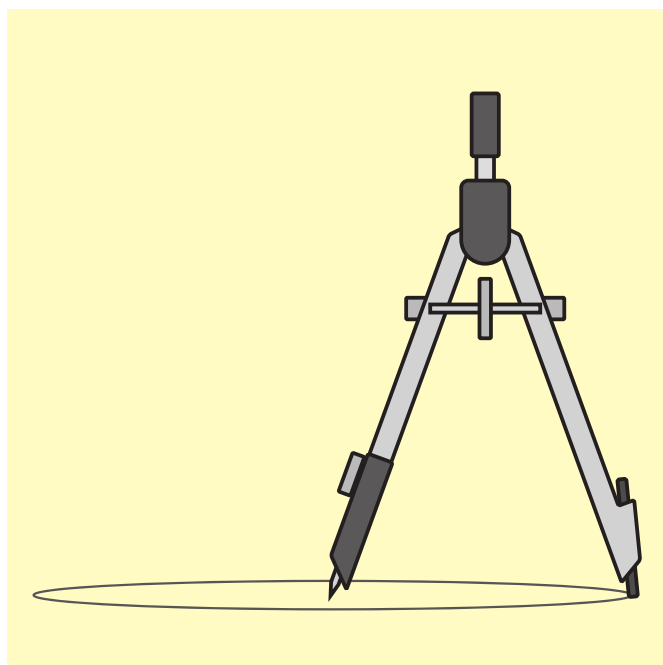


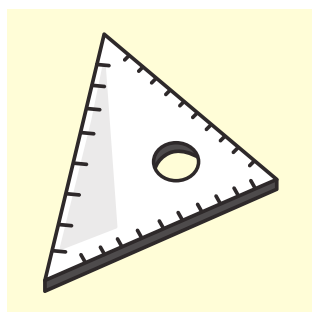
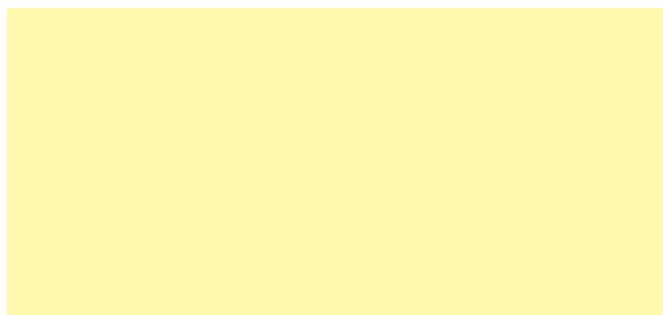
一般社団法人 日本機械設計工業会 会誌

KISETU

JAPAN MECHANICAL DESIGN INDUSTRIES ASSOCIATION NEWS



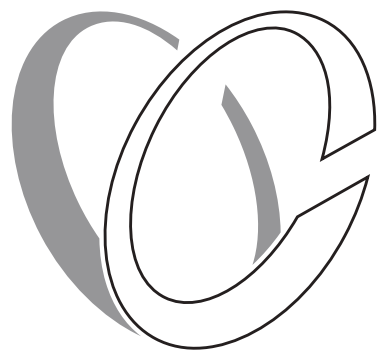
■ 機械設計技術者試験



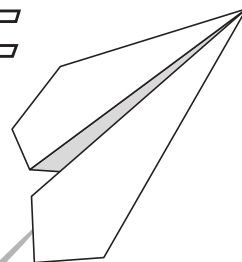
no. **143**
2025



KURODA



CHALLENGE & CREATE



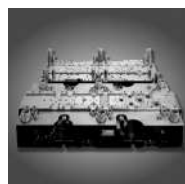
限りなく 誤差ゼロに近い精度を求めて

ものづくりの原点、それは精密に数値を測定することです。

1925年にゲージメーカーとしてスタートしたKURODAは、創業以来変わらずに「精密」へこだわり続けてきました。

そして、そのこだわりは時代を象徴する様々な機器に活かされています。

「限りなく誤差ゼロに近い精度」を実現し、あらゆる産業が求める高精度、高生産性に応えることこそが、KURODAの製品づくりの原点なのです。



ボールねじ・精密金型・要素機器・平面研削盤・精密測定装置・ゲージ

黒田精工株式会社

本 社 〒212-8560 川崎市幸区堀川町580-16 川崎テックセンター

URL <http://www.kuroda-precision.co.jp>

KISETU

JAPAN MECHANICAL DESIGN INDUSTRIES ASSOCIATION NEWS

no. **143**
2025

1. KISETU 目次
2. 通常総会 開催のご報告
4. 若きリーダーに訊く 筑畑機械設計 筑畑 匡紘 氏
8. 支部だより 関東支部
中部支部
関西支部
中四国支部
PRのページ 会員募集中
PRのページ 会員募集中(JMC)
16. 令和7年度 機械設計技術者試験のご案内
19. 官公庁情報 熱中症予防のために
20. 退職のご挨拶
21. 事務局よりお知らせ
22. 暑中お見舞名刺交歓会

「機 設」一般社団法人日本機械設計工業会 会誌

令和7年7月25日発行 通巻143号

定価 1部 1,000円(送・税別)

編 集 「機 設」編集委員会

発 行 一般社団法人 日本機械設計工業会

〒104-0033 東京都中央区新川2-6-4

TEL03-6222-9310 FAX03-6222-9315

発行人 齋田 善弘

編集制作 ダイワ企画(株)

〒101-0063 東京都千代田区神田淡路町2-10

TEL03-3254-9231(代) FAX03-3254-9234

令和
7
年度

通常総会 開催のご報告

日 時 令和7年6月12日（木） 15:30～17:00

会 場 ホテルオークラ福岡
福岡県福岡市博多区下川端町3-2 博多リバレイン

本総会は正会員総数58会員に対して出席会員31、委任状提出会員24の合計55会員であることから、定款第26条に規定する定足数に達しており、本総会が成立する旨の説明が行われました。

平田栄子副会長より開会宣言が行われ、続いて森彰会長からは、日頃の会運営に対する協力と支援について謝意が述べられ挨拶がありました。

ご臨席賜った来賓の方々

経済産業省九州経済産業局	製造産業課 課 長 仁田 純一様
日本機械設計業厚生年金基金	理 事 長 竹田 健司様
日本機械設計業厚生年金基金	常務理事 井上 雅博様



▲挨拶をする森会長

来賓挨拶

ご来賓を代表して経済産業省九州経済産業局製造産業課 課長 仁田純一様よりご挨拶があり「日本経済は、従来のコストカット型経済から高付加価値の成長型経済へ転換を目指していく途上にあります。わが国の産業は、ものづくりが中心にあり、機械設計業の皆様はその中核を担う存在です。今後ますますのご活躍が期待される部分でもあり、九州経済産業局など行政バックアップも大いにご活用いただきたいと思います」とのお言葉を頂戴しました。



▲来賓代表

経済産業省九州経済産業局
製造産業課 課長 仁田 純一様

議決事項

本通常総会の以下5議案は、いずれも異議なく承認されました。

- 第1号議案 令和6年度事業報告書（案）承認の件
- 第2号議案 令和6年度収支決算書（案）承認の件
- 第3号議案 令和7年度事業計画書（案）承認の件
- 第4号議案 令和7年度収支予算書（案）承認の件
- 第5号議案 理事・監事選任の件



▲西澤支部長 閉会の挨拶

西澤俊光関西支部長より閉会の辞が述べられ通常総会は滞りなく終了しました。

※同日開催の第166回理事会にて齋田善弘氏が新会長に就任しました。

■懇親会

開会に先立ち今回の開催担当となった藤本支部長からのご挨拶がありました。そしてサプライズで中四国支部の皆さんから、長年会長を務められた森前会長に記念品が贈呈されました。森前会長、本当にお疲れさまでした！平田副会長のご挨拶と乾杯の発声で懇親会の幕が開きました。布住理事の司会で懇親会が進み、九州支部の皆さんにご用意いただいたビンゴゲームで大いに盛り上がりしました。賞品は選べる博多土産ということで、当たった皆さんも笑顔溢れるイベントになりました。進行を担当された Design City Japan 加治社長お疲れさまでした！美味しいお料理に舌鼓を打っているうちにいつのまにか終わりの時間が近づいてきます。懇親会の最後は、長らく九州支部長を務められた小野眞六元支部長の締めのお言葉を頂戴し、楽しい懇親会も無事終了となりました。



▲懇親会で挨拶をする
藤本支部長



▲懇親会で挨拶をする
平田副会長



▲懇親会乾杯風景



▲懇親会パーティー風景

若きリーダー に訊く



筑畑機械設計

ざるはた まさひろ
代表 筑畑 匡紘 氏

Company profile

- 設立：2022年7月
- 事業内容：①自動車製品設計
②設備・治具設計

Engineering Profile

専門分野・強み

< 自動車製品設計 >

- アルミダイカスト・重鋳、板金プレス、樹脂（射出成型）、ハーネス / コネクタ、機構 / 筐体 / 摺動部品など多岐にわたる設計
- DRBFM, FMEA, FTA/FPA, なぜなぜ分析などの信頼性設計手法
- FCEV車のFCスタック関連部品、EV車のE-Axleの設計ノウハウ

< 設備・治具設計 >

- 国内外エンジニア企業との協業体制によるプロジェクト推進（プロジェクトリーダーとして全体統括）

サービス提供例：

- ・3D-CAD（ICAD-SX, SOLIDWORKS等）を用いた機械メカ設計
- ・Unidraftによる電気制御設計
- ・システムインテグレーションの自動化生産システム構築
- ・エア機器・アクチュエータ・ソレノイドバルブを用いた専用機・汎用機
- ・カメラセンサー・ピンゲージを用いた製造治具・検査治具

令和7年3月、中部支部会員として筑畑（ざるはた）機械設計様が入会されました。

新しい仲間が、どのような経歴をお持ちなのか代表の筑畑 匡紘様にインタビューをさせていただきました。

KISETU（以下 K）：あらためましてご挨拶申し上げます。この度は、一般社団法人日本機械設計工業会にご入会頂きありがとうございます。とはいえ実は既にお会いする機会がありましたね。本日は、よろしくお願い致します。

筑畑：こちらこそ、改めてよろしくお願いいたします。

K：最初に、当工業会をお知りになったきっかけをお聞かせください！

筑畑：日本機械設計工業会のホームページは以前から拝見しておりました。設計に関する最新情報はもちろん、お仕事の依頼に関する情報を取り揃えていたり、

活発な技術交流の機会が設けられていたり、大変素晴らしい団体だと感じておりました。

近年、私自身も独立し、これまで以上に専門性を高めるとともに、同業者の方々と連携し、互いに協力し合えるような関係を築いていきたいと考えておりました。そんな折、改めて貴工業会のホームページを拝見し、その活動内容がまさに私が求めていたものだとして強く共感し、ぜひ入会させていただきたいと決意いたしました。

K: 笹畑様から昨年12月に、当工業会HPより入会案内の問い合わせを頂きました。

丁度タイミングよく、1月に中部支部運営委員会と新年会が開催される予定になっていたこともあり、支部長から是非お誘いするようにと。ご迷惑かと思いつつ早速電話させて頂きました。多分驚かれたことかと。

笹畑: ええ、正直なところ、お電話をいただいた時は大変驚きました。まさかこんなに早くお誘いいただけるとは思っていませんでしたので。ただ、その迅速な対応に、貴工業会の会員に対する温かいお心遣いを感じ、大変嬉しく思いました。

新年会では、皆様に温かく迎えていただき、すぐに打ち解けることができました。貴重な機会をいただき、本当に感謝しております。

K: 笹畑様のお住まいが三重県北部とのことで、同じく北部在住の私としてはとても親近感をおぼえました。以前は名古屋市内にお住まいだったとお聞きしましたが、差し障りなければ経歴をお尋ねしてもよろしいでしょうか。

笹畑: はい。大学卒業後、名古屋市内の機械設計会社に勤務いたしました。そこでは、主に自動車部品の製品設計、生産設備のメカ設計、そして効率化に不可欠な治具設計に携わり、多岐にわたるプロジェクトを通して、設計の基礎から応用まで幅広く経験させていただきました。

その後、「もっと自由な発想で、お客様の課題解決に直接貢献できる設計がしたい」という思いが募り、現在の三重県北部で独立し、「笹畑機械設計」を立ち上げました。

独立後は、自動車部品の設計で培った経験を活かしつつ、地域に根差しながら、様々な機械の設計にも積極的に挑戦しております。

K: 名古屋市内の機械設計会社で設計の基礎から応用まで学んだ後、多様な機械設計にチャレンジするために独立。機械設計に対して大変熱い情熱を感じます。現在、特に力を入れている事業がございましたらお聞かせ下さい。

笹畑: 特に近年注力しているのが、国内外の優秀なエンジニアとの連携による、お客様の課題解決サポートです。個人事業主として、一人の力では対応できる範囲に限界を感じておりました。かといって、従業員を雇用するとなると固定費の負担や、地方では人材確保の難しさといった現実的な問題もございます。

そこで、**それぞれの専門性を持つ国内外のエンジニアと柔軟に協業**することで、これらの課題をクリアし、より高度で幅広いニーズに対応できる体制を構築いたしました。

具体的には、工場の自動化設備や専用治具の設計はもちろん、各種メカ設計、電気設計、そしてシステムインテグレーションまで、多岐にわたる分野のプロフェッショナルエンジニアが、お客様のプロジェクトを強力にバックアップしております。

K: とても画期的な取り組みですね！ 機械設計業だけに限らず笹畑様の考えられているプロジェクトはどの業界にも通じるのではないのでしょうか。たとえば機械設計の場合は具体的にはどのような例がありましたか？ あわせて、今後の展開もお聞かせ下さい。

笹畑: 例えば、設備のユニットごとに最適なスキルを持つ国内外のエンジニアが設計を担当し、機械設計ではI-CAD SXやSOLIDWORKSやCATIA V5、電気設計ではユニドラフなどを活用しています。私とその全体を取りまとめ、お客様の求める成果を最大限に引き出すよう、品質と効率を重視したプロジェクト運営を行っております。

このように、地域に根ざしながらも、グローバルな視点とネットワークを活かした設計サービスを提供することで、お客様の事業発展に貢献していきたいと考えております。

K: ありがとうございます。機械設計業も着実に新しい世代に引き継がれていると実感致しました。さて、インタビューをさせて頂いた皆様にお尋ねしているのですが、趣味、そしてストレス解消法をお聞かせ下さいませ。

笹畑: ストレス解消法と趣味ですね。それは・・・自然とデジタルが織りなす「いなべ暮らし」でしょうか。名古屋から三重県いなべ市に移住して5年。豊かな自然の中に身を置きながらも、仕事で培ったデジタル技術も積極的に活用することです。休日は、自宅の薪ストーブを焚くための薪作りから始まります。

チェーンソーを手にも木の伐採から玉割り、そして斧を使った薪割りまで、一連の作業をすべて自分で行います。木々の香りに包まれ、体を使って汗を流す時間は、日

頃の設計業務で凝り固まった心と体を解き放ってくれます。

晴れた日には、妻と一緒に近くの川の源流や溪流へヤマメやイワナを釣りに行きます。

澄んだ空気と水の音、そして魚との駆け引きに夢中になっていると、仕事を離れた時間の贅沢を感じます。

K:「いなべ暮らし」いなべ市は、自然豊かで、空気も綺麗で癒されるところですね。

何だかお話を聞いていると、映画のワンシーンが浮かんでくるような風景で素敵なひと時を過ごしているようで本当に羨ましいです。

笨畑: その他にも、畑仕事に精を出したり、しいたけ栽培に挑戦したりと、自然の恵みを享受する日々を送っています。アウトドアやDIYも大好きなので、自然の資源を活かした木工を楽しんだり、時にはバイクのレストアに没頭することもあります。

K: えっ。畑仕事に、しいたけ栽培も？山の幸、川の幸との共同生活ですね！そしてバイクのレストア。なんだかまだまだありそうな気がします（笑）

笨畑: はい！そして、仕事のリバースエンジニアリングで活用している3Dスキャナー（FreeScan Combo）を使ったものづくりも挙げられます。

スキャンしたデータをもとに3Dプリンターやレーザー加工機を駆使して、別に作成した木工品と組み合わせることで、新たなものを生み出す時間は、デジタルとアナログが融合する私ならではのリフレッシュ法です。

K: 驚きの連続です！ホームページを拝見していると、お仕事の中にもドキドキするような楽しい内容が盛り沢山で。その中でも、「MultiYAGURA マルチャグラ」軽トラック荷台用マルチフレームが気になっています。よろしければ、お話をお聞かせ下さいますか。

笨畑: 私が設計開発した軽トラック用荷台フレームのアフターパーツ「MultiYAGURA」は、単なる製品販売を超えた、ある重要な目的を担っています。それは、当社の自動車製品設計や工場設備設計における高い技術力を示すためのツールとしての役割です。

MultiYAGURAは、製品自体の利益を追求することよりも、設計図書作成に主眼を置いて開発されました。この製品を通じて、私は以下の多岐にわたる業務におけるノウハウと技術力をアピールしたいと考えています。





- ・代理店との契約締結方法：製品を市場に流通させるための戦略的なパートナーシップ構築をするためのノウハウ。
- ・知的財産権の管理：特許、実用新案、意匠、商標といった四法に関する深い知識と、自社商標権の申請実績。
- ・競合製品の徹底分析（ベンチマーク）：市場における競争優位性を確立するための分析力。
- ・関連法規の遵守：製品開発から販売に至るまでの法的リスクを回避するための専門知識。

このように、MultiYAGURA は、製品設計はもちろんのこと、これら販売に関わるあらゆる側面において、適正な利益を確保しながら製品を市場に送り出すための技術ノウハウを有していることを示す、最大の強みであり、当社の広告塔なのです。

MultiYAGURA は、その設計思想だけでなく、実用性においても優れた潜在能力を秘めています。電動ウィンチと滑車を組み合わせることで、非常に重い丸太でも軽トラックの荷台へ安全に積み込むことを可能にしました。この堅牢性は、入念な静的構造 CAE 解析によって検証されており、製品としての強度と剛性は十分に確保されています。

私自身の生活においても、MultiYAGURA は大きな恩恵をもたらしています。約 2 メートル弱にカットしたヒ

ノキの丸太を、軽トラックの最大積載量いっぱいまで、そして MultiYAGURA のフレームでしっかりと固定して運搬できるため、安全に自宅まで薪を持ち帰り、薪割りをする「薪活」に大いに役立っています。

MultiYAGURA の開発におけるもう一つの特筆すべき点は、約 3 ヶ月という短期間で、かつ業務委託を一切使わずに私自身が完成させたことです。

これらのことから、MultiYAGURA は、当社の設計思想と技術力を凝縮した、まさに「動く名刺」として今後も活躍を期待しています。

最後に、2025 年 6 月現在、私は個人事業主ではありますが、一人であって、一人ではありません。これまで培ってきた多くの仲間である協業・協力者とのネットワークを活かし、お客様の設計業務をフルサポートしたいと考えております。

K：詳細なご説明、ありがとうございました。機械設計と自然との調和というライフスタイルの中から色々な製品を開発、そして若い方への技術習得などの人材育成もされています。これからも新しいことに挑戦し、色々と生み出されていかれるだろうとワクワクします。お忙しいところ長時間のインタビューにお答え頂き、ありがとうございました。今後ますますのご活躍を期待しております。

FOOMA JAPAN2025



▲展示会表示



▲会場内

令和7年6月10日(火)から13日(金)までの4日間、東京ビッグサイト（東京都江東区有明）で、世界最大級の食品製造総合展 FOOMA JAPAN2025（主催：一般社団法人 日本食品機械工業会）が開催されました。出展社数は1,007社、来場者110,827名と機械系の団体が実施する展示会としては、他に類を見ない大規模な展示会となり、ただでさえ巨大な東京ビッグサイトの東ホール1~8のすべてを、出展ブースで埋め尽くした様子はまさに圧巻でした。とてもではありませんが、一日すべてのブースを回することは不可能で、おそらく関係者の方は宿泊先を確保しながら数日を掛けて情報収集にあたったのではないのでしょうか。

さて、今回は展示されたブースの見学はもちろんですが、FOOMA JAPAN2025 開会レセプションと、それに併せて開かれた第4回 FOOMA アワード 2025 授賞式の様子を拝見する機会を得たのでご紹介してみようと思います。

FOOMA アワードは、食品機械の技術研究・開発の促進およびその技術の普及を図るために、優秀な食品機械・装置を広く食品産業界に周知、これを機に食品産業界における生産性向上、省力化などの課題解決、新たな食品開発に貢献し、食文化や食品安全の向上を目的に2022年から創設された賞とのこと。展示会である FOOMA JAPAN に出展している全製品が対象になり、団体所属か否かは関係なく応募を受け付けるといった懐の深い条件で運営が始まったそうです。

優秀賞の6点は開会時点で決定されているものの、その中から1点選ばれる最優秀賞は、展示されている実機により最終審査が行われるという、担当者としてはきわめて心臓に悪い審査方法が取られます。

そんな厳しい審査の結果、第4回 FOOMA アワード 2025 最優秀賞に輝いたのは、(株)イシダさんの「特定商品用フルオート・高精度組み合わせ計量器」ととなりました。審査委員長からの講評によると、粘着性がありそれぞれ重量の異なる食材（例としてはブロイラーがあげら

れておりました）を、重量を均一にしながら高速・高精度に袋詰めできるよう振り分ける装置とのこと。

普段何気なく袋詰めされている野菜、肉などの食材はほぼ同一重量で、それが当たり前のように手にしていますが、生産現場では重量を均一に袋詰めするのも多くの技術が詰まっていること、さらに言えばブロイラーのようにひとつひとつ重量が異なる素材を、組み合わせて同一重量にして袋詰めするといった作業は、工夫の連続で辿り着いた技術の結晶であることが想像できます。受賞を受けていた担当者の方も、それら開発チームの苦勞が報われたと感謝のコメントを述べられておりました。

今回残念ながら最優秀賞を逃しましたが、勝るとも劣らない優秀賞5点をご紹介しますと思います。

・(株)システムスクエア

「防水仕様他列選別搭載 X 線検査機」

バラバラに流れてくる食品を高感度で検査（異物、形状異状、空洞）し、ピンポイントでエア選別する装置。アルミ包装された食品であっても微細金属異物検出が可能とのこと、フードロスや人件費削減にも大いに役立つ。

・TechMagic (株)

「I-Robo2」

熟練シェフの味や作業工程を詳細にデータベース化、それらを再現して料理を提供する装置。炒飯や野菜炒めなどが対象となり、生産効率向上のみならず味の均質化などますます人出不足が懸念される飲食店の強い味方となる。

・(株)なんつね

「ジュピターⅢ」

食肉スライス装置で、切り身の厚さ設定はもちろん、スライスした食肉の並びまで制御できて作業者はそのままくって盛り付けるだけで出来栄のよい商品とすることが可能。原料肉へのダメージ低減まで考慮された設定になっている。



▲ FOOMA アワード紹介パネル

・ハイテック(株)

「定寸定量高速ソーセージ充填機

バキュームリンクウェル MK-II」

従来はリンキングチェーンが必須だった人工ケーシングソーセージを、2枚の羽根と上下2本のベルトで一定重量、一定長さに作る装置。1mm刻みで製品長さを設定できる緻密な制御も可能。

・古川機工(株)

「ドリップシート・トレイ供給装置」

スーパーなどで販売される肉、魚にはトレイにドリップ(汁)を吸い取るシートが敷かれている。今までは手作業でしかできなかったそのドリップシート投入を自動化した装置。人手が入らないため衛生面でもメリットが大きい。

以上、最優秀賞を含め6社が壇上で表彰を受けました。結果が発表された後は、ノーサイドの精神で互いに健闘を称えあう姿もあり終始和やかな雰囲気の中で表彰式は終了となりました。

なおFOOMAアワード審査委員会賞として下記の8点も受賞されました。今回優秀賞、最優秀賞の表彰を目的の当たりにして、さらなる活躍が期待されることです。

・ ifm efector (株)

「インライン電磁流量計 (SMF シリーズ)」

・ SMC (株)

「電動アクチュエーター / ロッドタイプ (HF2A-LEY シリーズ)」

・ ツカサ工業(株)

「自動開袋システム デパレタイザー / パウオーブナー (DPL/P0-12)」

・ (株)徳永製作所

「スマートアンスクランブラー (BFR-7X)」

・ トムラソーティング(株)

「TOMURA KATO with Lucai+CURO ライン」

・ 武蔵エンジニアリング(株)

「3D FOOD MASTER (M47-20686-001-00)」

・ 山本ビニター(株)

「テンパトロン -VX (TEMPERTRON-VX)」

・ ワタナベフーマック(株)

「メテオ S ライン (WPN-M520S)」



▲審査委員会賞 紹介パネル

中部支部ゴルフコンペ開催報告

株式会社ヒラテ技研 取締役会長 平手 久徳

2025年5月14日、愛知県豊田市にある南山カントリークラブにて、中部支部ゴルフコンペが2組6名にて開催されました。

南山カントリークラブは、ゴルフ場設計の第一人者・井上誠一氏により設計され、1975年に開場した名門コースです。南山の地形は、尾根と谷が複雑に交錯し、非常に変化に富んでいます。設計者の井上氏は、この自然の地形を最大限に活かし、散在する巨岩や樹木、数カ所のウォーターホールを効果的に配置することで、各ホールに個性を持たせた戦略的なコース設計を目指しました。

「フェアウェイの中央に長打を放てば良いスコアが出る」という単純なコースではなく、すべてのショットで、自身の腕前に応じたルートや球筋を練りながら挑む必要があります。

何度プレーしても飽きることなく、ラウンドを重ねるごとに新たな発見と興味を感じられるコースです。なお、井上氏の設計理念は「自然を破壊しない」という哲学に貫かれており、その思想は今もコース全体に息づいています。（※南山カントリークラブ ホームページを要約）

当日は曇り空で、やや風はありましたが、ゴルフには最適な天候でした。設計者の思惑通りに戦略にはまりつつも、皆さんと共に楽しいラウンドを過ごすことができました。

そして、ダブルペリア方式と素晴らしい同伴者に恵まれ、光栄にも私・平手が優勝をいただくことができました。ありがとうございました。

来年も引き続き、ゴルフコンペを企画したいと考えております。中部支部の皆さまはもちろん、他支部からの挑戦者の皆さまのご参加も心よりお待ちしております。



一般社団法人 日本機械設計工業会 は、我が国唯一の機械設計業界の公益法人として
認可され、さまざまな活動を通じて機械設計業のさらなる発展に寄与しています。

入会せずにはいられない！



会員募集中！

企業年金基金・生命保険への加入

当工業会のスケールメリットを生かして、企業年金基金や生命保険への加入ができます。いざという時の備えとなります。

機関誌KISSETU

景況調査・各種アンケート結果・企業情報等が掲載された機関誌KISSETUを配布。日々の活動に役立ちます。

セミナー・講習会・研修

会員料金で人材育成・経営基準を強化するための専門情報や技術情報が入手できます。

経営者研修

アウトソーシングの時代に向け、機械設計業の経営者の研鑽を積み、経営改善・発展を図ります。

試験制度

機械設計技術者1級・2級・3級認定試験を実施。設計技術者の社会的地位向上を図ります。

ビジネスチャンス

会員同士の交流を通じて幅広い情報を得ることができます。ビジネスチャンスが広がり、企業の発展につながります。

詳しくは工業会ホームページをご覧ください

<https://www.kogyokai.com>

入会の申し込み・お問い合わせは

関東支部事務局 〒104-0033 東京都中央区新川2丁目6番4号新川エフ2ビルディング4階
中部支部事務局 〒460-0002 名古屋市中区丸の内2丁目14番4号エグゼ丸の内ビル6階606号室
関西支部事務局 〒530-0012 大阪市北区芝田2丁目3番19号東洋ビル本館3階312号
中・四国支部事務局 〒737-0807 広島県呉市江原町12-30
九州支部事務局 〒806-0067 北九州市八幡西区引野1-2-14

TEL 03-6222-9310 FAX 03-6222-9315
TEL 052-253-5117 FAX 052-253-5127
TEL 06-6359-0788 FAX 06-6359-0778
TEL 0823-27-8640 FAX 0823-27-8641
TEL 093-622-6711 FAX 093-622-6712

新入会募集中！

会員限定サービス 1級小論文対策オンライン講座開設しました！

日本全国から機械設計技術者の皆さんが、企業の枠組みを超え、機械設計技術の向上を目指し参加されています。機械設計技術者1級・2級取得者の皆様の積極的なご参加をお待ちしております。

JMC（日本機械設計技術者クラブ）は、(一社)日本機械設計工業会が主催する機械設計技術者試験1級、および2級取得者に入会資格が与えられる機械設計のプロが集まる組織です。



日本機械設計
技術者クラブ

Japan
Mechanical Designers
Club

✉ お問い合わせ

info@jmclub.org

🖥 ホームページ

<https://www.jmclub.org/index.html>

日本機械設計技術者クラブ

🔍 検索

『KJ 会』 その後の活動について

エース設計産業株式会社 取締役会長 西澤 俊光

平成最後の 2019 年 4 月に、会報（第 118 号）にて（一社）日本機械設計工業会（以下、工業会）の会員企業で活動しております『KJ 会』について紹介させていただきましたが、この 4 月に第 11 回目の会合を終了しましたので再度紹介致します。

まず、改めてになりますが、『KJ 会』について説明しますと、工業会会員企業の若い経営者や、将来経営者になられるであろう二世の方々を対象として活動しております。会の趣旨としては、地域や規模の大きさなどの違

いもあり各社・各人様々な考えや課題があり、同じ様な立場の会員同士で意見交換し、参考になる事があれば各自が持ち帰って各々に活用していただく事で、会員企業の発展に繋がればと思い開催しております。2018 年 4 月に第 1 回を弊社で開催してから、KJ 会メンバーの会社で持ち回りとして行い、再び第 11 回目を弊社で開催させて頂きました。

KJ 会は規則や会費なども無く、その都度自由に出席出来るようにしております。発足当初は 10 名足らずで



したが、その間世代交代もあり少しずつ増加しまして、今では 20 名程の方に開催を案内しております。

開催日程も特に決まりが無く不定期でしたが、何とか年に 2～3 回程度開催してきました。しかしながら、令和 2 年初頭からの新型コロナウイルスの流行により開催出来ない時期が長くありましたが、約 3 年ぶりに第 8 回を名古屋市に本社を構えております『竹田設計工業株式会社』で開催しました。緊急事態宣言等による経済活動が制限された後にも関わらず 14 名の参加があり、その時の会合では詳細な会社説明の他、コロナ禍で生じた諸問題など様々な問題提起がありました。

さて、令和 7 年 3 月に弊社で開催しました KJ 会では、第 141 号の会報で掲載させて頂いた、ロボット技術を高めシステムインテグレーターを目指すために、新しく開設しました『ACE ROBOT LAB』について説明させて頂きました。そのラボでは社内教育だけでなく、外部か

らの一般公募も受け入れてロボットの安全教育を実施しております。また、以前より広くなったリフレッシュルームや 3D プリンターなども紹介させて頂きました。

更に、意見交換を兼ねた勉強会では、共通した課題として従業員の職場環境改善や人材不足の問題がありました。世間でもコロナ禍以降、少子化も関連して人手不足が問題となっておりますが、会員企業も賃金規定や人事考課などの人事制度の改定を含め、新卒・中途とも技術者の採用が大変困難との意見が多数ありました。この課題については、適切な対処方法は見当たりませんでしたが、採用と同じくらい従業員の流出を少しでも防げる制度などの福利厚生について意見がありました。

今後の活動については、参加されたメンバーの意見を聞きながら、これからも自由に意見交換できる場として、又、会員企業の発展のためのきっかけとなれる会として、未永く継続していければと思います。



日本海に浮かぶ絶景島「角島」

株式会社メイプルソフト 代表取締役社長 松尾 達憲



「一生に一度は訪れたい」と多くの人が思うほどの絶景の地として知られる「角島」は、山口県の下関市にある日本海にぽっかりと浮かぶ周長約17kmの島。中でも最も有名なのは、エメラルドグリーンとコバルトブルーの海の中を一直線に伸びていく「角島大島」。白い砂浜との組み合わせは、日本海とは思えないほどの美しさを誇り、その魅力は様々な映画やテレビ番組、コマーシャルのロケ地としても取り上げられています。

人口700人ほどの小さな島は遠い昔から放牧が盛んで、牧崎と夢崎の二つの岬が牛の角のように突き出している様から角島と名付けられたと伝えられ、古くは平城京跡から出土した木簡や万葉集にもその名が見られるそうです。その木簡からは、古来角島は良質のわかめの産地であり、朝廷に献上されたわかめは、天皇の食膳にも供されていたことが分かっているようです。

島の西端には明治9年に点灯した日本海側では初めての大型灯台があります。イギリス人技師リチャード・ヘンリー・プラントンが設計した洋式灯台で、海拔わず

か13mの低地であったことから、24mの高さまで花岡切石で積み上げられた地上30mの高塔は、今でもなお現役で活躍中であり、日本に2基しかない無塗装の灯台の一つとして、「角島灯台」は令和2年に国の重要文化財に指定されました。

かつて、角島と本土との連絡は1日7便の町営渡船のみで、荒天時や緊急時には不自由を余儀なくされ、日常生活や社会・経済活動に多大な支障をきたしていたため、住民は角島と本土を結ぶ橋の完成を長年切実に待ち望んでいたそうです。そのような中、ようやく平成2年から構想と基本設計が始まり、平成5年に着工した後、平成12年に「角島大橋」として開通。通行料無料の離島架橋としては、本州一の長さ（全長1,780m）を誇ります。当時、山口県から角島大橋架橋の予備調査と基本計画策定を受託していたエンジニアリング会社では、入社9年目の技術者が担当に任命され、「主役は海であり角島だ。景観を壊さず、周囲に融合させる目立たない橋にしよう。決して自己主張してはいけない」という基本コンセプトを固め、橋の構造やルートの検討を始めたそうです。そ

うして完成したのが、橋の高さを波がかぶらないぎりぎりまで低くし、漁船などを通すために部分的に盛り上がる（高さ 18m）形状とし、近くの鳩島を迂回する、上下にも左右にも曲線の多いデザインとなったようです。

そのような角島も、現在では海水浴、キャンプなど年間を通じて様々なレジャーを楽しめるリゾート地となり、自然と一体化した各種公園、角島で見られる貴重な動植物や島の成り立ちなどを楽しく学べる「つのしま自然館」、ウニやサザエなど角島産の新鮮な海産物をふん

だんに使った御膳や、ご当地名物フグの唐揚げをトッピングしたカレーなどの絶品をいただける「しおかぜの里角島」、角島の風を感じながら疾走できるトゥクトゥクドライブだけでなく、角島周辺にも人気のランチやスイーツ、おしゃれカフェがたくさんあり、食を十分に楽しむこともできます。

日本海に浮かぶ絶景島「角島」を、家族や友人と訪れてみてはいかがでしょうか。



機械設計技術者試験

機械設計技術者試験は、安全で効率のよい機械を経済的に設計する機械設計技術者の総合能力を認定し、機械設計技術者の技術力向上と社会的評価の適正な確立を図り、我が国機械産業の振興に寄与することを目的としています。また、平成10年度より追加された3級は、主に新人技術者、学生の技術水準を適正に評価することを確立し、機械設計技術者認定制度を機械設計技術者のほぼ全域をカバーした資格制度に発展させることを目的としています。

令和7年度は、令和7年11月16日（日）実施

◆ 1級試験実施の概要、および科目

機械及び装置の基本仕様決定に必要な計算、構想図の作成等の基本設計業務を行なえる能力に達した技術者を対象とした試験を行ないます。

1級試験科目時間割（試験時間 9：30～16：30）

※年度によって科目の組み合わせが変更になる可能性があります。

	時間	科目
第1時限	9：30～11：40	設計管理関連課題、機械設計基礎課題、環境経営関連課題
第2時限	12：40～14：40	実技課題（問題選択方式）
第3時限	15：00～16：30	小論文

1級試験科目

設計管理関連課題	機械設計に関わる管理・情報等に対する知識
機械設計基礎課題	機械設計の基本となる計算課題を含む知識
環境経営関連課題	機械設計の管理者として必要な環境・安全に対する知識
実技課題 （問題選択方式）	設計実務に関わる計算を主体とした問題が複数出題され、その中から指定された問題数を選択して解答
小論文	出題テーマから1つ選択し、1300～1600字程度の論文を作成

〔実技課題〕

└ 出題数 5題 3題選択

◆ 2級試験実施の概要、および科目 ※令和3年度から下記科目改定を実施

基本設計に基づき、機械及び装置の機能・構造・機構等の具体化を図る計画設計業務を行なえる能力に達した技術者を対象とした試験を行ないます。

※年度によって科目の組み合わせが変更になる可能性があります。

	時間	科目
第1時限	9：30～11：40	・機械設計分野 ・熱・流体分野 ・メカトロニクス分野 以上、3科目はマークシート方式
第2時限	12：40～14：40	・力学分野 ・材料・加工分野 ・環境・安全分野 以上、3科目はマークシート方式
第3時限	15：00～16：30	応用・総合は記述式解答方式

◆ 3 級試験実施の概要、および科目

※年度によって科目の組み合わせが変更になる可能性があります。

	時間	科目
第 1 時限	12:00 ～ 14:00	機構学・機械要素設計、流体工学、工作法、機械製図 全科目、マークシート方式
第 2 時限	14:20 ～ 16:20	材料力学、機械力学、熱工学、制御工学、工業材料 全科目、マークシート方式

◆ 受験に必要な実務経験年数

機械設計技術者試験 受験資格要件緩和について

3 級取得者の方に、より多くの 2 級チャレンジ機会を設けるため、令和 5 年度から、機械設計技術者 2 級受験に係る、3 級取得者の実務経験年数を下記の通り改定いたしました。
該当する 3 級取得者の方からの挑戦をお待ちしております！

最終学歴		実務経験年数				
		1 級		2 級		3 級
		直接受験	2 級 取得者	直接受験	3 級取得者	
工学系	大学院・大学・高専専攻科	5 年	2 級取得後、 翌年から受験 可能	3 年	2 年	実務経験不問
	短大・高専・専門学校	7 年		5 年	(改正後) 4 年→ 3 年	
その他（上記以外）		1 0 年		7 年	(改正後) 6 年→ 4 年	

※ 1 級直接受験の場合、当団体指定の職務経歴書を提出していただき受験資格審査を受けていただく必要があります。

◆ 1 級直接受験手続き方法

1. 職務経歴書の提出→ 2. 審査料支払い→ 3. 資格審査→ 4. 審査結果報告→ 5. 受験資格承認→ 6. 受験申請 (WEB 申請) です。

・ 当団体指定の職務経歴書の入手方法

原則、工業会ホームページ <https://www.kogyokai.com/> に接続しダウンロードして下さい。
或いはご希望により F A X ・ 郵送でも対応させていただきます。
配布期間：工業会ホームページをご覧ください。

・ 提出方法

郵送・宅急便・スキャナで画像化して E メール送付可
提出期間：工業会ホームページをご覧ください。

・ 資格審査料 5,500 円（税込み）（支払方法は別途マニュアルにて）

※資格審査料は、資格審査が承認されない場合も返金されません。
※支払手数料等は、審査提出者の負担です。

・ 審査結果通知方法

審査料の入金を確認次第、速やかに審査を行い原則 E メールで通知、ご希望により F A X ・ 郵送でも対応させていただきます。その際、承認された者には「承認 No.」を同時に通知いたします。

◆ 各級の受験料

1 級	33,000 円（税込み）
2 級	22,000 円（税込み）
3 級	8,800 円（税込み）



2025 年版 機械設計技術者試験問題集

一般社団法人 日本機械設計工業会 [編]

B5 判 232 頁 定価 3,190 円(税込)

ISBN978-4-274-23363-0

本書は (一社)日本機械設計工業会が実施・認定する技術力認定試験 (民間の資格)「機械設計技術者試験」1 級、2 級、3 級について、令和 6 年度 (2024 年) 11 月に実施された試験問題の原本を掲載し、機械系各専門分野の執筆者が解答・解説を書き下ろして、(一社)日本機械設計工業会が編者としてまとめた公認問題集です。合格への足がかりとして、試験対策の学習・研修にお役立てください。



3 級 機械設計技術者試験過去問題集

[令和 2 年度/令和元年度/平成 30 年度]

一般社団法人 日本機械設計工業会 [編]

B5 判 216 頁 定価 2,970 円(税込)

ISBN978-4-274-22904-6

本書は (一社)日本機械設計工業会が実施・認定する技術力認定試験 (民間の資格)「機械設計技術者試験」3 級について、過去 3 年 (令和 2 年度、令和元年度、平成 30 年度) に実施された試験問題の原本を掲載し、機械系各専門分野の執筆者が解答・解説を書き下ろして、(一社)日本機械設計工業会が編者としてまとめた公認問題集です。3 級の試験対策に的を絞った本書を学習・研修にお役立てください。



機械設計技術者試験準備

機械設計技術者のための基礎知識

機械設計技術者試験研究会 [編]

B5 判 392 頁 定価 3,960 円(税込)

ISBN978-4-274-22937-4

(一社)日本機械設計工業会が主催する「機械設計技術者試験」には、本書の 9 科目が含まれています。機械系の学生が学ぶべき必須の 4 大力学 (材料力学、機械力学、流体力学、熱力学) をはじめ、機構学・機械要素設計、機械を制御する制御工学、設計の基礎となる工業材料、設計の基礎となる工作法、機械製図の 9 科目です。本書は、試験 9 科目の基礎・基本、CAD/CAM をわかりやすく解説し、各章末に試験対策用の演習問題を掲載しています。力学など計算問題が多い分野は、本文中に例題を多く取り入れています。



機械設計技術者のための 4 大力学

朝比奈奎一 [監修] / 廣井徹磨・青木繁・大高敏男・平野利幸 [共著]

A5 判 352 頁 定価 3,080 円(税込)

ISBN978-4-274-22933-6

(一社)日本機械設計工業会が主催する「機械設計技術者試験」に対応できる構成を主眼とし、初級技術者や機械設計を学ぶ学生のために、機械力学、材料力学、流体力学、熱力学をわかりやすく解説。「機械設計技術者試験」対策として、各章末に「演習問題」、巻末に「解答」を掲載しています。

オーム社 〒101-8460 東京都千代田区神田錦町 3-1

© 本体価格の変更、品切れが生じる場合もございますので、ご了承ください。

© 書店に商品がない場合または直接ご注文の場合は下記宛にご連絡ください。

TEL 03-3233-0644 / FAX 03-3233-3440

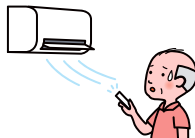
<https://www.ohmsha.co.jp/>



熱中症予防のために

暑さを避ける！

エアコン等で
温度をこまめに調節



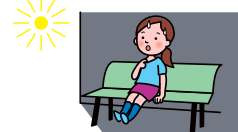
遮光カーテン・すだれの
利用、打ち水の実施



外出時には日傘の使用、
帽子の着用



天気の良い日は
日陰の利用、こまめな休憩



吸湿性・速乾性のある
通気性のよい衣服を着用



保冷剤、氷、冷たいタオル
などで、からだを冷やす



『熱中症警戒アラート』発表時には、
外出をなるべく控え、暑さを避けましょう

こまめに水分を補給する！

室内でも、外出時でも、のどの渇きを感じていなくてもこまめに水分を補給



熱中症の症状

- めまい
- 立ちくらみ
- 生あくび



- 大量の発汗
- 筋肉痛
- 筋肉のこむら返り

病状がすすむと

- 頭痛
- 嘔吐
- 倦怠感



- 判断力低下
- 集中力低下
- 虚脱感

応急処置をしても症状が
改善されない場合は
医療機関を受診しましょう

熱中症が疑われる人を見かけたら（主な応急処置）

エアコンが効いている
室内や風通しのよい日陰
など涼しい場所へ避難



衣服をゆるめ、
からだを冷やす
(首の周り、脇の下、脚の付け根など)



経口補水液を補給※



※経口補水液を一時に大量に飲むと、ナトリウムの過剰摂取になる可能性があります。腎臓、心臓等の疾患の治療中で、医師に水分の摂取について指示されている場合は、指示に従ってください。

自力で
水が飲めない、
応答が
おかしい時は、
ためらわずに
救急車を
呼びましょう！

暑さの感じ方は、人によって異なります

その日の体調や暑さに対する慣れなどが影響します。
体調の変化に気をつけましょう。

室内でも熱中症予防！

暑さを感じなくても室温や外気温を確認し、エアコン等を使って温度調節するよう心がけましょう。

高齢者や子ども、障害のある方は、特に注意が必要！

高齢者は暑さや水分不足に対する感覚機能が低下しており、暑さに対するからだの調節機能も低下しているので、注意が必要です。子どもは体温の調節能力がまだ十分に発達していないので気を配る必要があります。また、障害のある方には、体温調節が難しい場合や、のどが渇いても気づかない、自分で水分がとれない等の場合がありますので、介助者やまわりの方は注意しましょう。

熱中症とは

「熱中症」は、高温多湿な環境下で、発汗による体温調節等がうまく働かなくなり、体内に熱がこもった状態を指します。屋外だけでなく室内で何もしていないときでも発症し、場合によっては死亡することもあります。熱中症について正しい知識を身につけ、体調の変化に気をつけるとともに、周囲にも気を配り、熱中症による健康被害を防ぎましょう。

スマートフォン
でも見られます



熱中症予防のための情報・資料サイト

厚生労働省 熱中症予防



https://www.mhlw.go.jp/seisakunitsuite/bunya/kenkou_iryuu/kenkou/nettyuu/nettyuu_taisaku/



厚生労働省

ひと、くらし、みらいのために
Ministry of Health, Labour and Welfare

退職のご挨拶



九州支部事務局

布住 亘平

工業会九州支部事務局が後任を探している…と聞いた日から、気が付けば10年以上が経過しました。

思い返しますと当時は東日本大震災から数年経った頃でしたが、周囲はまだ混乱が収束していない状況でした。そこから様々なご縁と九州会員の皆様の協力を頂く機会に恵まれ、今日まで事務局活動続ける事となりました。

当初、引き継いだもののほぼ素人同然の自分が、右も左も解らぬままでの業務スタートでした。本部事務局・九州会員・前人事務局に（ご迷惑であっただろうという程）何回も何回も協力を依頼し、作業を一つ一つこなしていた日々。失敗しては何回もやり直していた頃の作業場での記憶は、今でも鮮明に思い出されます。

派遣元講習・試験講習会・技術者試験・試験普及活動等々、普通であれば中々関わる事がない事業に、準備手配や運営を通し参加が出来た事は、個人的によかったと感じております。

活動の度、九州各地に赴いては、業務の中で様々な方々（企業の社長・社員、講師の先生方、専門スタッフの方々）とも出迎え、初めての地域で共に仕事を出来た事は自身にとって良い経験だったと思います。

私が事務局を担当した期間、良い事も多くあった一方、大変だった事もあったと改めて思います。熊本地震が起こった直後に派遣元で現地へ運営に向かったり、通常総会を準備していた矢先 新型コロナが世界規模で拡大し直前でキャンセルをする事になったり。

不安に陥った事もありましたが、その度九州会員の皆様に鼓舞激励され、また暖かく見守って頂きました。結果、問題に直面しても何とか乗り越える事が出来、今回『令和7年度・通常総会』開催を最終業務として、九州主催で無事終わることができました。

今まで九州支部活動で、お世話になりました全ての関係者の方々にこの場を借りて御礼申し上げます。

最後に皆様のご健勝と、工業会の益々のご繁栄をお祈り申し上げます。

お知らせ



下記、新入会員と所在地変更がありましたのでお伝えします。どうぞよろしくお願いいたします。

■登録代表者変更（関西支部）

- 会社名：株式会社オーケーメンテ
新：代表取締役 迫田 実久（さこだ さねひさ）様
- 会社名：株式会社昭和プラント技研
新：代表取締役 北島 美幸（きたじま みゆき）様

■登録代表者変更（九州支部）

- 会社名：近鉄エンジニアリング株式会社 福岡支社
新：九州エリア統括マネージャー 木場田 真一（こばた しんいち）様

■登録代表者役職変更（関東支部）

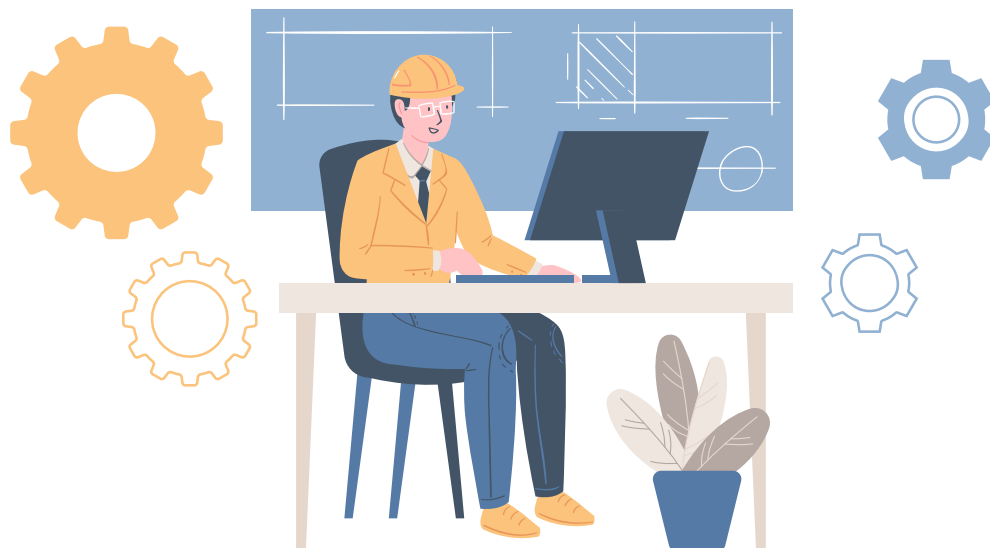
- 会社名：S K C株式会社
新：相談役 石黒 清隆 様（旧：代表取締役会長）

■関東支部協力会員参加

- 会社名：株式会社ダイセキ 東京事業所
所在地：東京都千代田区九段南 1-6-5 九段会館テラス（ミスミ本社内）

■中部支部協力会員参加

- 会社名：株式会社ダイセキ 名古屋事業所
所在地：愛知県名古屋市中区栄 2-3-6 NBF 名古屋広小路ビル 7F



暑中お見舞い

申し上げます

希望ある未来をめざして



一般社団法人 日本機械設計工業会

総合エンジニアリング
株式会社 **カンセツ**

代表取締役 谷野 友孝

〒550-0013 大阪市西区新町3丁目4番21号
TEL 06-6543-0111
FAX 06-6543-4888
http://www.kansetsu.co.jp/

エース設計産業株式会社

相談役 西澤 俊光
代表取締役社長 馬渕 智幸

本社 大阪府中央区北浜東四番三三三号
TEL 06-6945-1708(代)
FAX 06-6945-1707
http://www.ace-tech.co.jp

エスケイシー株式会社

相談役 石黒 清隆

〒108-0023 東京都港区芝浦2丁目14番13号
MCK芝浦ビル
TEL 03-3453-4361(代)
FAX 03-3453-4575
E-mail: happy-j01@sk-ck.co.jp
http://www.sk-ck.co.jp

abilica

株式会社アビリカ

代表取締役 平田 栄子

〒101-0038 東京都千代田区神田美倉町12番地2
TEL 03-6859-1091
FAX 03-6859-1567
https://www.abilica.co.jp

株式会社 清水設計事務所

代表取締役 清水 俊純

〒651-0087 兵庫県神戸市中央区御幸通4丁目2番20号
三宮中央ビルディング11F
TEL 078-221-8700(番代)
FAX 078-221-8701(番)
E-mail: info@smdo.co.jp
https://www.smdo.co.jp



三共技研工業株式会社

代表取締役社長 山崎 輔

〒235-0036 横浜磯子区中原1丁目1番31号
TEL 045-772-0012
FAX 045-772-0084
http://www.sangji.co.jp



株式会社 ケイテック

代表取締役 金子 倫司

〒458-0801 名古屋市中区緑区鳴海町字本町53-7
TEL 052-622-1322(代)
FAX 052-622-10074
E-mail: info@k-tech.ne.jp
http://www.k-tech.ne.jp



近鉄エンジニアリング株式会社

代表取締役社長 武内 弘光

本社 大阪府中央区高麗橋2丁目2番5号(小山ビル)
TEL 06-6220-9316(代表)
FAX 06-6220-9317
http://www.kintetsu-eng.co.jp
E-mail: takeuchi@kintetsu-eng.co.jp

竹田設計工業株式会社

代表取締役会長 竹田 健司

〒450-0003 名古屋市中村区名駅南2丁目7番36号
TEL 052-569-8800(代)
FAX 052-569-8809
E-mail: kenji-takeda@takeda-dsn.co.jp
http://www.takeda-dsn.co.jp



株式会社 ダーサン

代表取締役 谷野 友孝

〒650-0033 兵庫県神戸市中央区江戸町95番地
TEL 078-334-0831
FAX 078-556-3002
http://www.daisetsu.jp/



大興グループ
株式会社 ダイノテック

代表取締役社長 濱本 英亮

本社 広島市中区東平塚町1-14大興平塚ビル
TEL 082-224-1277
FAX 082-224-1276
E-mail: hamah@daikonet.gr.jp
http://www.daikonet.gr.jp

株式会社伸栄設計

代表取締役 眞鍋 伸二

〒790-0813 愛媛県松山市萱町2-1-11
TEL 089-932-9008
FAX 089-932-8006
URL: http://www.shinei-design.co.jp



株式会社 中央図研

代表取締役 柳田 雅史

本社 〒400-0005 名古屋市中区古渡町15番20号
TEL 052-333-2100(代表)
FAX 052-333-2461
http://www.chuozuken.co.jp

株式会社中央エンジニアリング

代表取締役会長 齋田 善弘

〒102-0083 東京都千代田区麹町4-5-17
麹町パークハウスビル
TEL 03-5521-6417(代表)
FAX 03-5521-6418
https://www.chuo-eng.co.jp/
E-mail: yoshihiro-saita@chuo-eng.co.jp

株式会社タマディック

代表取締役社長 森實 敏彦

〒160-0022 東京都新宿区新宿上八丁目24番16号
TEL 03-5352-1551(代)
https://www.tamadic.co.jp

TAMADIC



株式会社 フジ機械設計事務所
代表取締役 川上 米友

〒710-0031 岡山県倉敷市有城662番地の2
TEL 086-14281-7755
FAX 086-14281-7756
E-mail: y-kawakami@fuj-ind.co.jp
https://www.fuj-ind.co.jp

株式会社ヒラテ技研

取締役会長 平手 久徳
代表取締役社長 山田 香織



進化する人と技術の総合設計会社

〒460-0003 名古屋市中区錦1-6-15
いちご名古屋錦シティビル9F
TEL 052-1223-8555
www.hirate.com
拠点: 大田 静岡 豊田 東京 福岡 浜松 伊勢 大阪

日本機械設計業企業年金基金

理事長 竹田 健司

〒103-0011 東京都中央区日本橋大伝馬町十四-1
住友生命日本橋大伝馬町ビル三階
電話 03(3266)9501 番
FAX 03(3266)9503 番

Design City Japan Ltd.

代表取締役 加治 耕二
相談役 小野 眞六



〒871-0001 大分県中津市大新田440-6
TEL 0979-24-9742
FAX 0979-24-6648
E-mail: contact@designcity.jp
https://www.designcity.jp



株式会社 ワゴージェニアリング
代表取締役 清水 千備

本社 〒737-0823 広島県呉市海岸4丁目13番26号
TEL 082-325-8500
FAX 082-325-4947
E-mail: shinizuji@wagoeng.com



代表取締役 猪上 将
株式会社 メカニックス社

〒936-0803 富山県滑川市栗山3600
TEL 076-471-2277
FAX 076-471-2277
E-mail: f-inoue@mechanics.co.jp
URL: http://www.mechanics.co.jp

株式会社メイプルソフト

代表取締役 松尾 達憲

〒733-0002 広島市西区楠木町1丁目10番17号
MKフラット1F
TEL 082-532-0205
FAX 082-532-0207
https://www.maple-soft.co.jp
E-mail: partner@maple-soft.co.jp

株式会社星機械設計

代表取締役 星 照幸



〒963-1165 福島県郡山市田村町徳定字才竹18-3
TEL 024-944-4347
FAX 024-944-6714
E-mail: toshi@hmdinc.co.jp
URL: https://www.hmdinc.co.jp



モノづくりの現場を伝える工具と機械の専門誌

ツールエンジニア

2025 7 vol.40 no.6

特集 研削加工の高精度化

毎月27日発売 B5判 定価1,485円(税込)

俺たちはツールエンジニアで鍛えられた。

年間購読（12冊分）16,500円【送料・税込み、当社より毎月直接送付】
 ただいま年間予約購読を受付けています。FAXorメールにてお申込みください。

株式会社 **大河出版** 〒101-0046 東京都千代田区神田多町2-9-6 TEL.03-3253-6282 FAX.03-3253-6448
 URL <https://www.taigashuppan.co.jp> E-mail : info@taigashuppan.co.jp

（西暦） 年 毎月
 ツールエンジニア 月号から購読申込みします（ 冊）

氏名

勤務先(または自宅)住所 〒 -

勤務先名

TEL.

所属部課

FAX.

つばきWebサイトでベルト・プーリの 設計検討が出来ます！

● 選定計算機能 ● レイアウト計算機能



【サイトまでの手順】

- ① つばき ホームページアドレス
- ↓
- ② トップ
- ↓
- ③ タイミングベルト
- ↓
- ④ ゴムベルト
- ↓
- ⑤ 選定サイト クリック

お知らせ

ロックプーリ Sタイプ 3D-CAD データ公開開始!!

キャデナス・ウェブ・ツーキヤド (株) 社のサイトにてタイミングプーリ 標準・追加工タイプに加えロックプーリの 3D-CAD を公開開始しました。是非ご活用下さい。(2012 年 3 月～)



【サイトまでの手順】

- ① つばき ホームページアドレス

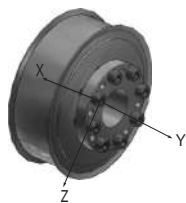
<https://www.tsubakimoto.jp>

- ⇒ ② トップ ⇒ ③ プーリ ⇒ ④ タイミングプーリ ⇒ ⑤ 3D-CAD

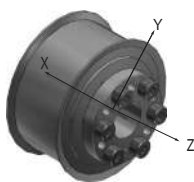
対象品

- ロックプーリ (NEW)
- ロックプーリ (NEW)
- 標準プーリ (PX、台形歯形)
- 追加工プーリ

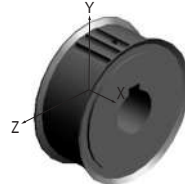
(画面上に表示される形番そのまま当社への手配可能です。)



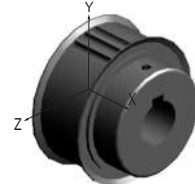
PT30P8M25AF-SS2622



PT24P8M25AF-SS2617



PT30P8M25AF-KJ LKD1-H25-J8



PT30P8M25BF-KJ LKD1-H25-J8

※ロックプーリは S タイプのみの掲載となります。

図面データ (CAD データ) はキャデナス・ウェブ・ツーキヤド (株) の CAD 図面ライブラリーサイト「PARTcommunity」へのリンクにより提供いたします。つばきタイミングプーリの CAD データを 2D・3D 形態でダウンロード可能です。「PARTcommunity」からのダウンロードの際には CADENAS WEB2CAD のユーザー登録が必要です (初回のみ)。

株式会社 **椿本チエイン**

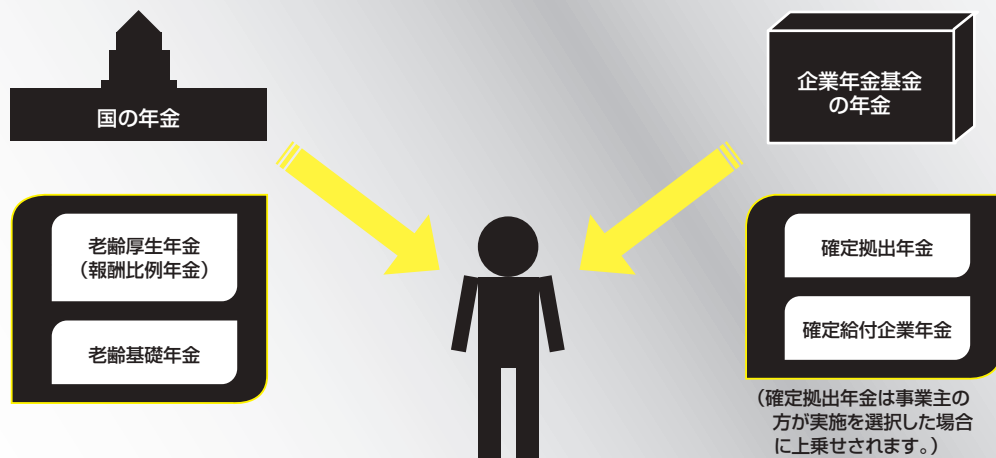
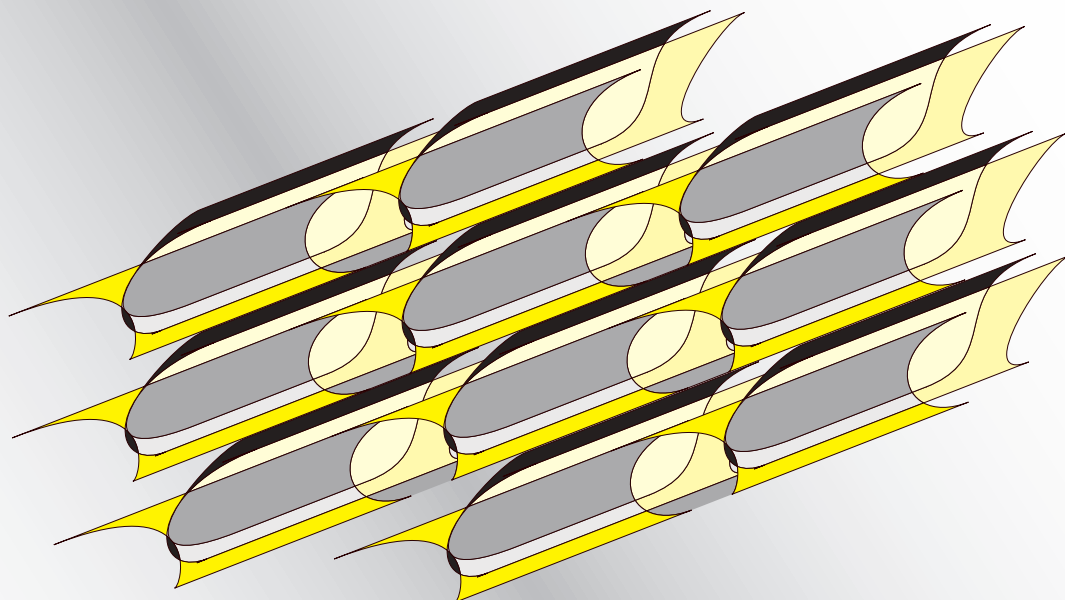
本社 / 〒530-0005 大阪市北区中之島3-3-3 中之島三井ビルディング URL <https://www.tsubakimoto.jp>

●お問い合わせは—— お客様サービスセンター (フリーコール) Tel : (0120)251-882 Fax : (0120)251-883

東京 (03)6703-8405 大宮 (048)648-1700 名古屋 (052)571-8187 大阪 (06)6441-0309

広島 (082)568-0808 九州 (092)451-8881

「企業年金基金」で 安心な職場、豊かな老後。



国の年金に加えた年金の受給ができます

◎ 福祉事業も実施しています

種 類	支給の時期	金額
結婚祝金	加入期間1年以上の加入者が結婚したとき (女性は退職後3ヶ月以内を含む)	10,000円
出産祝金	加入期間1年以上の加入者又はその配偶者が 出産したとき(女性は退職後6ヶ月以内を含む)	1児10,000円
死亡弔慰金	加入期間1ヶ月以上の加入者が亡くなったとき	加入期間3年未満・・・20,000円 加入期間3年以上・・・30,000円
保養施設の 利用補助	本人・家族が指定する施設を利用したとき	1人1泊2,000円



Pension Fund of Japan Machinery Design
日本機械設計業企業年金基金

〒103-0011 東京都中央区日本橋大伝馬町14番1号
住友生命日本橋大伝馬町ビル3F

TEL.(03)3661-9501(代)
FAX.(03)3661-9503